

山 みどり
水土里ネット みやぎ

土地改良広報

2017
8

写真：大和町
第4回みやぎのふるさと農美里（のんびり）フォトコンテスト
【入選】そば

トピックス

- P 2 平成29年度第1回理事会、監事会を開催しました
- P 3 平成29年度第2回理事会を開催しました
- P 4 平成29年度本会各支部総会が開催されました
- P 5 東北・北海道土地連絡協議会第57回通常総会が開催されました
- P 6 農業農村整備関係予算の確保並びに東日本大震災からの再生・復興に関する要請活動の実施
- P 7 本会総会決議等に基づく要請活動を実施しました
- P 8 宮城県中山間地域活性化推進協議会平成29年度通常総会が開催されました
- P 9 宮城県多面的機能支払推進協議会平成29年度通常総会が開催されました
- P 10 宮城県農業用水利施設小水力等発電推進協議会平成29年度総会が開催されました
- P 11 「農業農村整備の集い」が開催されました
- P 12 海岸防災林再生支援植樹活動「水土里ネットの森」を開催しました
- P 13 平成29年度「農業農村整備事業を肌で感じる研修会」を開催しました
- P 14 平成29年度若手職員研修会を開催しました
- P 15 「コンプライアンスに関する研修会」を開催しました

- P 16 交通安全講習会を開催しました
- P 17 平成29年春の叙勲

土地改良区めぐり ～シリーズ24～

- P 18 宮城郡松島町手樽土地改良区（松島町）

おしらせ

- P 19 土地改良法等一部改正法案の成立並びに平成30年度予算に向けて
- P 20 平成29年度 新規採用職員の紹介
- P 21 第41回 全国土地改良大会（宮城大会）について
- P 21 平成29年度 宮城県土地改良大会を開催します
- P 22 本会ではインターンシップ事業を実施しています
- P 22 平成30年度職員採用試験受験のご案内
- P 23 第5回みやぎのふるさと農美里フォトコンテスト応募作品募集
- P 24 個人情報保護法の改正について
- P 26 本会役員の就任関係、本会会員代表者の就任関係
- P 27 連合会日誌
- P 27 今後の行事予定

平成29年度 第1回理事会、監事会を開催しました

平成29年度第1回理事会

去る6月1日（木）午後3時半から平成29年度第1回理事会を開催しました。

当日は伊藤会長をはじめ理事12名が出席し、伊藤会長から挨拶をいただいた後、伊藤会長が議長を務め議事に入りました。

第1号議案から第4号議案までの4案件を審議し、第1号議案では宮城県の人事異動により、宮城県農林水産部次長（技術担当）浅野直明殿を参与として委嘱することが承認され、第4号議案では欠員となっていた副会長に鈴木博理事が互選されました。副会長の順位は亀谷久雄副会長が第一順位、鈴木博副会長が第二順位と決まりました。

第2号、第3号議案については、ともに原案通り承認可決されました。

議事終了後、事務局から①平成29年度主要行事について、②全国土地改良大会（宮城大会）について、③支部の事務局について、④本会の「中・長期計画」の進行管理についての報告等を行い、理事会の一切を終了しました。

なお、当日の提出議案は次のとおりです。



第1回理事会の様子

第1号議案 本会参与の委嘱について

第2号議案 土地改良基金益金の一部割戻し及び利子の一部補給について

第3号議案 平成29年度宮城県土地改良大会の開催について

第4号議案 副会長の互選並びに順位について

平成29年度第1回監事会

去る6月1日（木）、佐藤総括監事はじめ監事3名の出席により平成29年度第1回監事会も開催され、議事として次の1案件を審議し、原案通り承認されました。

第1号議案 平成29年度監査実施計画について

平成29年度 第2回理事会を開催しました

去る7月31日（月）午前10時45分から平成29年度第2回理事会を開催し、平成28年度の事業報告の承認並びに決算の承認等について審議を行いました。

当日は伊藤会長はじめ理事12名が出席し、伊藤会長並びに浅野参与から挨拶をいただいた後、議事に入りました。

議事は伊藤会長が議長となり、第1号議案から第3号議案の3案件を上程し、事務局からの内容説明が行われ、3議案とも原案通り承認可決されました。

なお、当日の提出議案は次のとおりです。

第1号議案 平成28年度事業報告の承認について

第2号議案 平成28年度一般会計収入支出決算の承認について

第3号議案 平成28年度財産目録の承認について



第2回理事会の様子

平成29年度 本会各支部通常総会が開催されました

本会の【大河原】【仙台】【北部】【東部】の各支部は下記の日程でそれぞれ通常総会を開催しました。総会では、各支部とも平成28年度の事業報告及び一般会計の収支決算報告並びに平成29年度の事業計画・収支予算等について審議が行われました。

平成29年度の事業計画では、支部として各関係機関との緊密な連携のもと、会員共同の利益増進を図るため、各種事業の取り組み等について更なる推進活動強化を図ることとなりました。

なお、議事に先立ち各支部で土地改良功労者表彰式が行われ、永年に亘り土地改良事業の向上発展に尽力された役職員の方々に対し、支部長より表彰状等が授与されました。

各支部の通常総会の日程は下記のとおりです。



仙台支部通常総会

－各支部総会日時及び場所－

大河原支部	日時：平成29年7月7日（金） 場所：大河原合同庁舎
仙台支部	日時：平成29年6月14日（水） 場所：ホテルメルパーク仙台
北部支部	日時：平成29年6月30日（金） 場所：アインパルラ浦島
東部支部	日時：平成29年6月7日（水） 場所：石巻市北方土地改良区



東北・北海道土地連連絡協議会 第57回通常総会が開催されました

去る5月18日（木）、東北・北海道土地連連絡協議会第57回通常総会が山形県上山市において開催されました。

当日は、総会に先立ち平成29年度第1回事務責任者会議が開催され、第57回通常総会提出議案について、並びに平成29年度東北・北海道土地連連絡協議会の主要行事計画等について審議し、原案通り承認可決されました。

会議では事務局県の山形土地連大浦専務理事より、「農業農村整備事業予算は、平成28年度補正と平成29年度当初予算で平成21年度の水準まで戻った。今後は、当初予算で同水準の予算獲得を目標に活動して参りたい。」と挨拶があり、総会提出議案並びに各道県土地連での問題点等を情報共有しながら事務責任者会議を閉会しました。

引き続き第57回通常総会が開催され、連絡協議会会長の山形県土地連佐貝会長から「連協の運営については格別のご理解・ご協力を賜り、2年間無事終了することができた。今後とも予算獲得のため本協議会一丸となり活動することが重要である。平成29年度以降は事務局県が変わることになるので、引き続きよろしくお願ひしたい。」と挨拶があり、佐貝会長が議長となり議事が進められ、慎重審議の結果第1号議案から第6号議案まで原案通り承認可決されました。

本総会の提出議案は、次のとおりです。

- 第1号議案 平成28年度事業報告の承認について
- 第2号議案 平成28年度収支決算の承認について
- 第3号議案 平成29年度事業計画（案）について
- 第4号議案 平成29年度負担金及び徴収方法について
- 第5号議案 平成29年度収支予算（案）について
- 第6号議案 役員の変更について



通常総会の様子

なお、第6号議案の役員の変更については、下記の方々が全員一致で選出され、東北・北海道土地連連絡協議会の事務局県についても山形県土地連から福島県土地連に変更となりました。

会 長	車 田 次 夫	福島県土地連会長
副 会 長	塩 尻 芳 央	北海道土地連会長理事
副 会 長	伊 藤 康 志	宮城県土地連会長
監 事	及 川 正 和	岩手県土地連会長
監 事	佐 貝 全 健	山形県土地連会長理事
会 員	高 貝 久 遠	秋田県土地連会長
会 員	野 上 憲 幸	青森県土地連会長

農業農村整備関係予算の確保並びに東日本大震災からの再生・復興に関する要請活動の実施

去る6月27日（火）、東北・北海道土地連絡協議会による要請活動が実施されました。当日は、各道県土地連の会長・副会長並びに専務理事等が参集し、矢倉克夫農林水産大臣政務官以下事務次官・担当部局及び吉野正芳復興大臣以下復興庁担当部局、更には財務省の太田充総括審議官以下担当部局に対し、農業農村整備関係予算の確保並びに東日本大震災からの再生・復興に関し要請内容の説明が行われました。

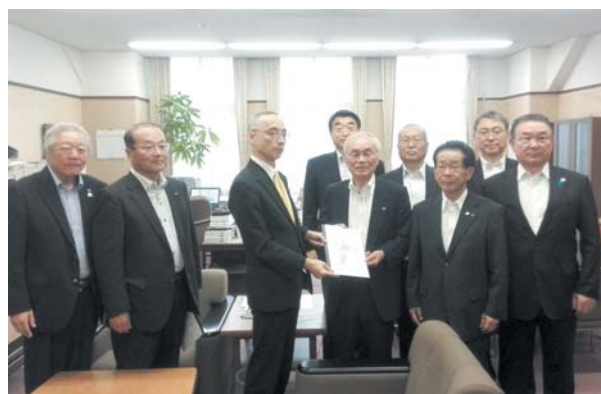
農林水産省では、矢倉克夫政務官から「予算については、以前の政権交代で削減された予算が補正を含めて平成29年より5,772億円に戻った。農村の環境整備・インフラの整備は重要であり、農林水産省を挙げて努力して参りたい。東日本大震災からの復興についても、更に努力して参りたい。」との話がありました。

復興庁では、吉野正芳復興副大臣から「これまでの皆様のご努力に感謝いたします。しかし、その時々で課題は沢山あります。特に財政問題について、予算の総枠は確保しています。今後も農林水産省と一緒に努力して参ります。」との話がありました。更に、財務省では、太田充総括審議官から「財政状況が厳しい中で、微力ではあるが農業農村整備事業予算についてはできる限りご要望に応えられるよう努力して参りたい。」との話がありました。

また、各道県選出国會議員に対しても、同様の内容により強力な要請活動を実施しました。



吉野復興大臣（右から5番目）への要請



財務省太田統括審議官（左から3番目）への要請



矢倉農林水産大臣政務官（左から4番目）への要請

本会総会決議等に基づく要請活動を実施しました

去る7月31日（月）並びに8月1日（火）の2日間にわたり、本会伊藤会長以下役員15名で本年3月に開催した本会第58回通常総会決議に基づく要請と国営造成管理体制整備事業促進事業の継続について、更には平成30年度に開催予定の第41回全国土地改良大会宮城大会開催にあたり、宮城県からの支援のための要請活動を実施しました。

7月31日（月）は、午後1時より県庁農林水産部会議室において、武藤農林水産部長以下関係部課長等に対し伊藤会長から協力に要請を行いました。

引き続き、宮城県議会、東北農政局、宮城復興局等に対しても同様の要請を行いました。

8月1日（火）は、自由民主党本部において、自由民主党幹事長で全国土地連会長の二階会長はじめ本県選出国會議員並びに進藤参議院議員にも併せて要請活動を行いました。更に、農林水産省、財務省、復興庁等に対しても要請を行いました。

農林水産省では、荒川農村振興局長から「平成30年度予算の確保については要請内容を受け止め、農林水産省挙げて努力して参りたい。」との話がありました。

復興庁では、長坂政務官から「復旧・復興については引き続き努力する。関係省庁と連携して予算の確保並びに1日でも早く復興するよう努力して参りたい。」との話がありました。

更に、財務省では、前田主計官から「財政状況が厳しい中で、出来る限りご要望に応えられるよう努力して参りたい。」との話がありました。



農林水産省 荒川農村振興局長に
要請する伊藤会長



財務省 前田主計官に要請する
伊藤会長



復興庁 長坂政務官に要請する
伊藤会長

宮城県中山間地域活性化推進協議会 平成29年度通常総会が開催されました



小関会長の挨拶



宮城県 鶴田農村振興課長の祝辞

去る7月20日（木）、仙台市青葉区の宮城県土地改良会館において、「宮城県中山間地域活性化推進協議会平成29年度通常総会」が開催されました。

会員及び来賓を含め14名が出席する中、小関幸一会長（七ヶ宿町長）が主催者を代表して挨拶を行い、続いて来賓を代表して宮城県農林水産部農村振興課の鶴田豊課長より祝辞をいただいた後、議事に入りました。



通常総会の様子

上程された議事は小関会長が議長となり、第1号議案から第6号議案まで6案件が審議され、全議案とも原案のとおり承認可決されました。

なお、当日に提出された議案並びに役員選任の結果は次のとおりです。

－提出議案－

- 第1号議案 平成28年度事業報告の承認について
- 第2号議案 平成28年度収支決算の承認について
- 第3号議案 平成29年度事業計画（案）について
- 第4号議案 平成29年度収支予算（案）について
- 第5号議案 平成29年度会費の額及び賦課の方法について
- 第6号議案 役員を選任について

－役員名簿－

- （任期：平成29年度～平成30年度）
- 会 長 小関 幸一（七ヶ宿町長）
 - 副会長 浅野 元（大和町長）
 - 理 事 小山 修作（川崎町長）
 - 理 事 千葉 健司（栗原市長）
 - 理 事 熊谷 盛廣（登米市長）
 - 監 事 保科 郷雄（丸森町長）
 - 監 事 佐藤 英雄（村田町長）

宮城県多面的機能支払推進協議会 平成29年度通常総会が開催されました

去る5月30日（火）、宮城県多面的機能支払推進協議会平成29年度通常総会が仙台市青葉区の漁信基ビルにおいて開催されました。

当日は、武藤会長（宮城県農林水産部長）から挨拶をいただいた後、議長に選任された高橋副会長（宮城県土地改良事業団体連合会専務理事）により議事が進められ、慎重審議の結果、上程された第1号議案から第10号議案まで原案通り承認可決されました。

当日の提出議案及び選出された役員は次のとおりです。

提出議案

- 第1号議案 平成28年度事業報告について
- 第2号議案 平成28年度収支決算について
- 第3号議案 平成28年度財産目録について
- 第4号議案 規約の一部改正について
- 第5号議案 事務処理規程の一部改正について
- 第6号議案 会計処理規程の一部改正について
- 第7号議案 文書取扱規程の一部改正について
- 第8号議案 公印取扱規程の一部改正について
- 第9号議案 内部監査規程の一部改正について
- 第10号議案 役員を選任について

役員

- 会 長 宮城県農林水産部長
- 副会長 大崎市産業経済部長
- 副会長 宮城県土地改良事業団体連合会専務理事
- 監 事 登米市産業経済部長
- 監 事 (一社)宮城県農業会議事務局長

【任 期】

平成29年6月1日～平成34年5月31日



通常総会の様子（漁信基ビル）

宮城県農業用水利施設小水力等発電推進協議会 平成29年度総会が開催されました

去る7月11日（火）、宮城県土地改良会館5階大会議室において、宮城県農業用水利施設小水力等発電推進協議会の平成29年度総会が開催されました。

当日は定刻午後2時に開会され、浅野会長（宮城県農林水産部次長）の会長挨拶の後議事に入り、議事は規約の定めにより会長が議長となり第1号から第5号までの5案件が審議され、第1号から第4号までは原案のとおり承認可決されました。

また、第5号の議事で役員を選任がなされ、以下のとおり選定しました。

－ 提出議案 －

- 第1号議案 平成28年度活動報告について
- 第2号議案 平成28年度決算報告について
- 第3号議案 平成29年度活動計画（案）の承認について
- 第4号議案 平成29年度予算（案）の承認について
- 第5号議案 役員を選任について

宮城県農業用水利施設小水力等発電推進協議会 役員名簿

役名	氏名	所属団体	役職名	付記
会長	浅野直明	宮城県	農林水産部次長	(留任)
副会長	平山周作	大崎市	産業経済部長	(留任)
〃	菅原義幸	迫川上流土地改良区	理事長	(留任)
〃	高橋清隆	宮城県土地改良事業団体連合会	専務理事	(留任)
監事	若生久二	仙台市泉土地改良区	理事長	(留任)
〃	氏家敏	江合川沿岸土地改良区	理事長	(留任)

任期：平成29年度～平成30年度



浅野会長による議事進行



総会の様子（本会館）

「農業農村整備の集い」が開催されました

— 農を守り、地方を創る予算の確保に向けて —

去る6月26日（月）、東京都千代田区の砂防会館別館「シェーンバッハ・サボー」において、全国から農業農村整備事業関係者約1,200名が参集し、全国土地改良事業団体連合会主催による「農業農村整備の集い — 農を守り、地方を創る予算の確保に向けて —」が、多数の国会議員のご臨席のもと盛大に開催され、本会からも亀谷久雄副会長をはじめ17名の役職員が参加しました。

はじめに、二階俊博全国土地改良事業団体連合会長（自民党幹事長）より、「本年度は土地改良にとって、先月公布されました改正土地改良法を基軸に、新たな展開を図り平成30年度の予算獲得を目指す、大きな節目の年となります。この年をお互いに実りあるものとするためには、引き続き「闘う土地改良」の旗を高くして前進していくことが重要である。」と挨拶され、来賓として出席された山本有二農林水産大臣、西川公也自民党農林・食料戦略調査会長、宮腰光寛自民党食料産業調査会長、井上義久公明党幹事長、進藤金日子都道府県土地改良事業団体連合会会長会議顧問より力強いご祝辞が述べられました。

続いて、北海道富良野土地改良区、静岡県新丹谷土地改良区から事例発表があり、最後に3項目からなる要請文が提案され、全会一致で採択し、参加者一同によるガンバロウ三唱で集いは終了しました。



二階俊博全国土地改良事業団体連合会長の挨拶



農業農村整備の集いの様子

海岸防災林再生支援植樹活動 「水土里ネットの森」を開催しました

去る7月6日（木）、東松島市大曲浜地内において、本会主催による平成29年度「海岸防災林再生支援植樹活動 水土里ネットの森」を宮城県内の会員土地改良区をはじめ、関係団体の役員総勢90名の参加のもと開催しました。

開会式では、本会の高橋清隆専務理事が今回の植樹活動の目的について挨拶を行い、続いて渥美巖東松島市長より地元東松島市を代表して参加者へのお礼を込めた挨拶をいただきました。

植栽作業に際し、宮城県緑化推進委員会から植栽方法の説明を行い、その後、参加者は割り振られた担当区画に分かれ、施工面積0.26haに宮城県産抵抗性クロマツ1,300本を丁寧に植え付けました。

当日は2日前に降った雨の影響により、水たまりが所々にありましたが、参加者は汚れることを一切気にせず、終始和やかな雰囲気の中植栽作業を行い、予定通り植樹活動を終わらせる事ができました。

最後に、閉会挨拶として、大森康隆河南矢本土土地改良区理事長から参加者に対して感謝の言葉が述べられ植樹活動の一切を無事終了しました。

開 会 式



本会 高橋専務理事の開会挨拶



渥美東松島市長の挨拶



宮城県緑化推進委員会による植栽方法の説明

植栽作業風景



記念植樹をする渥美市長、大森理事長、高橋専務理事、鈴木理事長



閉 会 式



大森河南矢本土土地改良区理事長の閉会挨拶



植樹活動参加者全員による記念撮影



〔植樹作業後の風景〕

施工面積：0.26ha
植 樹 種：宮城県産抵抗性クロマツ
植樹本数：1,300本

平成29年度「農業農村整備事業を肌で感じる研修会」を開催しました

去る4月26日（水）、本会若手職員を対象に農業農村整備事業への理解を深める観点から「農業農村整備事業を肌で感じる研修会」を名取土地改良区職員のご指導・ご協力のもと開催しました。

1. 日 時 平成29年4月26日（水）
2. 場 所 名取土地改良区管内
3. 講 師 名取土地改良区 松浦事務局長、佐々田管理課長、伊藤総務課係長
4. 研修内容

時 間	見学施設・事業	説 明 趣 旨
午前の部	名取川頭首工	本施設及び国営2期事業について
	熊野堂分水工	農業用水の流れについて
	名取土地改良新庁舎	東日本大震災からの復旧・復興の歩み、中央管理所について
午後の部	名取市復興まちづくり事業	本事業及び、他官庁の復興整備計画について
	千年希望の丘	
	閑上排水機場	本施設及び直轄災害復旧事業について
	防潮水門	
	岩沼藤曾根地区太陽光発電所	本施設の役割と効果について
	岩沼地区大区画ほ場整備事業	新たな標準区画（2ha区画）実証調査について

午前の部は、名取川頭首工と熊野堂分水工について、松浦事務局長より施設概要を説明していただき、その後、名取土地改良区新庁舎内で3.11東日本大震災からの復旧・復興への道のり、新たに導入した水管理システムの説明や水門監視カメラの遠隔操作デモを名取土地改良区職員の方に行っていただきました。



施設見学（名取川頭首工）



施設見学（閑上排水機場）



施設見学（貞山堀防潮水門）

午後の部は、^{ゆりあげ}閑上地区に新設された閑上排水機場、貞山堀防潮水門、海岸堤防を見学し、津波の恐ろしさ、復旧・復興に係る大変な労力を本会若手職員が実感することとなりました。

その後、岩沼地区に移動し、新たに建設された岩沼藤曾根地区太陽光発電所で売電による新たな取り組み、大区画ほ場整備を実施した2ha標準区画を見学し、震災から力強く再生しようとしている宮城の農業を再確認することができました。

平成29年度 若手職員研修会を開催しました

去る6月15日（木）～16日（金）、富谷市の東北自治研修所において、本会及び会員土地改良区の若手職員を対象にした「若手職員研修会」を開催しました。

この研修会は、若手職員の資質の向上、対応力の向上を目的に社会人としてのビジネスマナー・接遇、業務遂行に必要なコミュニケーション能力を養うため、外部講師による講義を行いました。

平成29年度若手職員研修会には、本会職員3名、土地改良区職員21名、計24名の参加をいただきました。

1. 日 時 平成29年6月15日（木）～16日（金）
2. 場 所 公益財団法人 東北自治研修所
3. 研修内容

日 時	プログラム	担 当 講 師
6月15日	土地改良の生誕史	水土里ネットみやぎ 専務理事 高橋 清隆
	ビジネスマナー	東北コミュニケーション研究所 所 長 高橋 利夫
	接遇の知識と実践	
	コミュニケーションと言葉づかい	
	応接マナー	
	クレーム対応	
6月16日	電話のかけ方・受け方	東北コミュニケーション研究所 所 長 高橋 利夫
人間関係とコミュニケーション エニアグラム		



高橋専務理事による講義



高橋所長による講義



研修会の様子



平成29年度「若手職員研修会」参加者

「コンプライアンスに関する研修会」を開催しました

去る6月13日（火）、本会5階大会議室において「コンプライアンスに関する研修会」を開催しました。

この研修会は、近年多発している談合事件や情報漏洩並びに横領事件等々の発生を踏まえ、会員並びに本会職員の倫理等に関する理解と意識の向上を図るため開催したものです。

研修会には100名を超える出席者があり、コンプライアンスに関する意識の高さと発注事務を担当する職員にとっては、的確な業務遂行に関する理解を深め、関係法令の遵守及び綱紀保持に関する意識の高揚が図られました。

更に本会では、役職員の倫理法令遵守を図るため、「コンプライアンス・マニュアル」を作成し、農業農村整備事業の推進・技術的支援等を行うものとして、社会的責任と公共的使命を自覚し、より一層倫理的な組織活動を進めて参ります。

なお、研修内容は下記のとおりです。

(1) 「コンプライアンス研修」

講 師：株式会社インソース 長澤 敦志

(2) 「補助版標準積算システムVer 3の運用管理について」

講 師：水土里ネットみやぎ 技術部農村整備一班 小野寺 賢



研修会の様子（本会館）



長澤講師による講義

交通安全講習会を開催しました

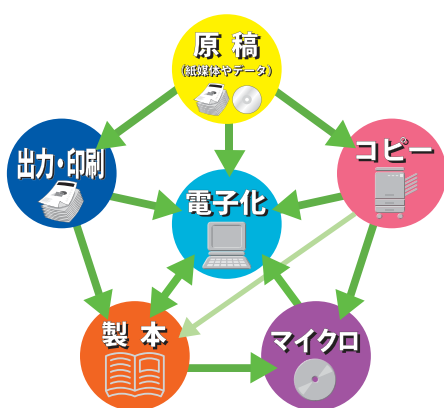
去る7月14日（金）午後2時より、本会5階大会議室において、本会職員を対象とした交通安全講習会を開催しました。

講師として宮城県仙台北警察署の阿部交通課長を招き、宮城県内における近年の交通事故発生状況、件数などについて説明をいただきました。また、個別の事故事例について写真やドライブレコーダーに記録された動画を見ながら講義を受けました。

重大事故による車両の破損状況や、数多くの現場を見てきた講師からの説明では、非常に臨場感があり、事故の怖さを感じるものでした。

今回の講習会は、本会職員にとって交通ルール・マナーを再認識する機会となり、大変参考となる講義となりました。

セントでは、すべて「ワンストップ」でご要望にお応えします。



- コピーサービス** カラーコピー 白黒コピー
 様々な状態の原稿を、あらゆる技術を使って複製いたします。
- 製本・各種加工** 二つ折り製本 黒表紙製本 函面箱
 あらゆる製本お任せください。ご要望の仕様用途に合わせて製本いたします。
- 電子納品・ファイリング**
 各省庁・各県・独立行政法人へ提出する、最終成果品の作成を代行いたします。
- マイクロ作成**
 各県・各市・各団体仕様のマイクロ作成いたします。
- オンデマンドプリント・大判出力** オンデマンドプリント 名刺・DMはがき
CAD データ出力 大判出力インクジェット
 枚数は少ないけど、キレイに印刷したい。そんなお客様にピッタリ!!



株式会社 **セント** PODセンター
 仙台市青葉区北根4丁目2-20 TEL 022-301-5235

～平成29年 春の叙勲～

去る4月29日付で、内閣府から平成29年春の叙勲受賞者が発表され、本会関係者では、相原昌昭氏（現荒川堰土地改良区理事長、元宮城県色麻町議会議員）並びに大沼喜昭氏（元柴田町土地改良区理事長、元宮城県柴田町議会議員）が旭日双光章を受賞されました。

このたびの受賞を心からお慶び申し上げ、益々のご活躍を祈念申し上げます。

旭日双光章



相原 昌昭氏
現荒川堰土地改良区理事長、
元宮城県色麻町議会議員

旭日双光章



大沼 喜昭氏
元柴田町土地改良区理事長、
元宮城県柴田町議会議員

FUJI XEROX 



電子文書と紙文書を
一元管理。

ドキュメントハンドリング・ソフトウェア

DocuWorks 8

<http://www.fujixerox.co.jp/>

富士ゼロックス株式会社

Xerox, Xerox ロゴ、および Fuji Xerox ロゴは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。

富士ゼロックス宮城株式会社

〒980-0022 宮城県仙台市青葉区五橋1-1-23 カメイ五橋ビル TEL 022-221-2131 www.fujixerox.co.jp/myx/



土地改良区の概要

本地区は、宮城県の東部松島町に位置し、南は特別名勝松島湾、西は松島町の市街地及び二級河川高城川が流れ、北は三陸縦貫自動車道と国道45号線が平行し、東は東松島市に接しています。地域の中央を東西にJR仙石線と県道奥松島公園線が走り、景勝松島の湾と3方を低い丘陵地に囲まれた平地農村地域となっています。

用水源は、二級河川高城川を主水源とし、高城川揚水機場による灌漑地区と地域に点在している10数個のため池と渓流水により取水灌漑をしています。

昭和43年度に完成した国営代行干拓事業により造成された地区であり、農業構造改善事業、干拓地ほ場整備事業、干拓地暗渠排水事業、小規模排水事業を実施し、平成5年度には県営湛水防除事業、平成15年度には県営ほ場整備事業（古浦地区）、平成26年度には県営基幹水利施設ストックマネジメント事業（高城川地区）により施設の機能保全対策を実施し、施設全体の機能回復、維持管理の節減等、農業経営の安定化を図っています。

また、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により広域的な地盤沈下が発生し、通水機能の損失による用水不足や農地の排水不良、塩水流入も発生したことから、平成28年度から復興基盤総合整備事業（手樽地区）で、ほ場の大区画化、道路用排水路、暗渠排水等の整備を実施することにより、効率的かつ安定的な農業経営の確立を目指しています。

現在当改良区では、改良区統合整備推進協議会を設立し、平成29年9月を目標に鶴田川沿岸土地改良区と合併の予定となっています。



銭神第二排水機場



高城川防潮樋門



高城川揚水機場

宮城郡松島町手樽土地改良区の概要

所在地 宮城郡松島町高城字元釜家2番地4

団体表彰

昭和63年	全国土地改良事業団体連合会	銅賞受賞
平成27年	全国土地改良事業団体連合会	銀賞受賞

受益面積：228ha

組合員：254名	理事：7名
監事：3名	職員：1名

平成29年4月1日現在



位置図

土地改良法等一部改正法案の成立並びに平成30年度予算に向けて

(参議院議員 ^{かねひこ} 進藤金日子氏)

土地改良法等一部改正法案が成立

農業の競争力を強化するため、農用地の利用の集積促進、防災及び減災対策の強化、事業実施手続きの合理化に関する措置を内容とする土地改良法等一部改正法案が5月19日に成立しました。

私は、5月18日の農林水産委員会において、農地中間管理機構が借入している農地を対象とする事業の創設に監視、既存事業との公平性、中山間地域の規模要件、高度化する業務に対する制度的・予算的措置、事業の偏在等の是正等について農林水産大臣及び政府に質すとともに、防災・減災に関する中期的な実施方針の作成や手続き簡素化の関係者への周知方法等について見解を求めました。また、これらの事業を円滑に推進するための予算の確保、技術者の育成等について要望を行いました。



今後の森林・林業・木材産業の展開方向について党林政小委で発言



土地改良法改正法案で農水大臣に対し質問する議員

土地改良法等一部改正法案が成立

農業の競争力を強化するため、農用地の利用の集積促進、防災及び減災対策の強化、事業実施手続きの合理化に関する措置を内容とする土地改良法等一部改正法案が5月19日に成立しました。

私は、5月18日の農林水産委員会において、農地中間管理機構が借入している農地を対象とする事業の創設に、既存事業との公平性、中山間地域の規模要件、高度化する業務に対する制度的・予算的措置、事業の偏在等の是正等について農林水産大臣及び政府に質すとともに、防災・減災に関する中期的な実施方針の作成や手続き簡素化の関係者への周知方法等について見解を求めました。また、これらの事業を円滑に推進するための予算の確保、技術者の育成等について要望を行いました。

【第193国会で進藤が質問を行ったその他の委員会等】

- ・3月9日 参議院農林水産委員会（農林水産大臣の所信に対する質疑）
- ・3月21日 参議院東日本大震災復興特別委員会（H29年度予算案審議）
- ・4月4日 参議院農林水産委員会（JAS法改正法案）
- ・4月10日 参議院決算委員会（H27年度決算外（農水省所管外））
- ・4月12日 参議院国民生活・経済に関する調査会（参考人質疑）
- ・4月13日 参議院農林水産委員会（種子法廃止法案）

※質疑の詳細は、「参議院インターネット審議中継」をご覧ください。<http://www.webtv.sangin.go.jp/>

平成30年度予算に向けて議論が本格化

平成30年度予算に向けた議論が本格化してきました。予算要求に向け、自民党では骨太方針（経済財政運営と改革の基本方針）や各省庁の重点施策の見直し等の議論が本格化しています。私も関係する自民党内の各種部会等で、皆様のご意見を踏まえ積極的に議論に参加させていただいています。特に農林水産業の成長産業化、体質強化が強く求められているため、概算要求に向け各種施策の充実・予算の確保に向け奮闘して参ります。



今後の森林・林業・木材産業の展開方向について党林政小委で発言

現場の実態や声を大事にしながら取組みます。



今後もあらゆる機会をえらえ、全国各地の現場の声を背景に、「強い農林水産業」と「美しく活力ある農山漁村」を創るため、あくまでも現場主義、地域主義を基本として、国政の中で積極的に活動していきます。

参議院議員 進藤金日子

平成30年度予算に向けて議論が本格化

平成30年度予算に向けた議論が本格化してきました。予算要求に向け、自民党では骨太方針（経済財政運営と改革の基本方針）や各省庁の重点施策の見直し等の議論が本格化しています。私も関係する自民党内の各種部会等で、皆様のご意見を踏まえ積極的に議論に参加させていただいています。特に農林水産業の成長産業化、体質強化が強く求められているため、概算要求に向けた各種施策の充実・予算の確保に向け奮闘して参ります。

平成 29 年度

新規採用職員の紹介



総務部 主事 高橋 梨奈

平成29年4月より、新規採用職員として宮城県土地改良事業団体連合会の総務部に配属されました、高橋梨奈と申します。

私は、生まれも育ちも仙台です。趣味は読書で、休みの日には専ら家で本を読んでいます。大学では文学を専攻し、卒業論文では久生十蘭の『魔都』について、探偵小説の観点から考察をしました。

本会との関わりは、約10年前にさかのぼり、南小泉小学校の総合学習で、七郷堀をたどったことに始まるようです。当時は意識していなかったため、最近勤めるようになってから関わりがあったのだと気がつきました。当時から通学路の横には用水路や堀があり、小学生ながら興味を引かれるものであったことを覚えています。

現在、総務部総務班に配属され、毎日の文書の受付や、備品の管理、仙台支部の事務局などの仕事を任せていただいております。たくさんの土地改良区の方と関わりを持つことのできる仕事であるとともに、職員の方を支える仕事でもあると考え、日々努めさせていただいております。まだまだ至らないこともありますが、先輩方のもと精進して参りますので、ご指導のほど、よろしく願いいたします。



技術部 技師 赤間 愛莉

平成29年4月より新規採用職員として本会技術部に配属されました赤間愛莉と申します。

宮城県出身で実家は蔵王町にあり、毎日蔵王町から通勤しています。

趣味は読書、それから甘いものが大好きです。それもあって高校では茶道部に所属していました。初級程度ではありますが、ある程度のお点前をすることができます。

大学では農業土木や環境工学について学んできました。授業では座学のほかに農地や農業水利施設を見学したり、実際に現場で活躍する方々の話を聞く機会もありました。こうしたことに触れるうちに、持続可能な農業や食を支える基盤づくりに強く関心を持つようになりました。

現在、技術部・水土里情報センターに配属されて3か月が経ちました。まだまだわからないことばかりで、職員の皆様から優しくご指導をいただきながら少しずつ仕事を覚え、頑張っております。

未熟者のため、皆様にはいろいろとご迷惑をおかけするかと思いますが、精一杯業務に努めて参りますので、ご指導のほどよろしく願いいたします。

第41回全国土地改良大会（宮城大会）について

農業・農村の重要性と「農」や「食」、「環境」を支える基盤となる農業農村整備事業の価値や役割を広く国民に理解していただくとともに、東日本大震災から復興した本県の農業・農村の姿を、国民、農業者、水土里ネット、行政関係者など広く全国に発信することを目的に開催します。

大会テーマは ～先人の意志を受け継ぐ「伊達の地」に水土里の絆 復興の歩み～ と題して、下記日程で開催いたしますので、関係皆様の多くのご来場をお待ちしております。

第41回 全国土地改良大会 宮城大会



- 日 程 平成30年10月16日（火）～18日（木）
16日 大会式典、交歓会
17日～18日 事業視察
- 開催地 大会式典 宮城県総合運動公園 総合体育館（グランディ 21）
交歓会 仙台国際センター
事業視察 宮城県内一円（4コース程度を設定）
- 主催 全国土地改良事業団体連合会、宮城県土地改良事業団体連合会
- 後援予定 農林水産省、宮城県 他

平成29年度 宮城県土地改良大会を開催します

平成22年度に大幅削減された農業農村整備事業予算は、「闘う土地改良」の旗印のもと全国一丸となった活動の結果、平成21年度当初の水準まで回復することができましたが、地域の要望に応えるためには事業の安定的・継続的な実施を可能とする当初での予算規模の回復が必要不可欠です。

このような中、県内の土地改良関係者が一堂に会し、農業農村整備事業の着実な推進に向け意志統一を図ることを目的に、今年度も宮城県土地改良大会を開催いたします。

1. 日 時 平成29年 8月31日（木）13：00～
2. 場 所 柴田郡大河原町字小島1-1 『えずこホール（仙南芸術文化センター）』
3. 参集範囲 国、県、市町村、土地改良区、団体の関係役職員等（500名規模）

本会はインターンシップ事業を実施しています

本会インターンシップ事業は平成27年度から実施しており、大学等の学生が在学中に研修的な就業体験を行うことで職業観の確立や勉学への動機付けの一層の充実を図るとともに、その成果を就職後に能力として発揮することで、実社会への適応能力の高い、実践的な人材の育成につなげることを目的に受入を行うものです。

昨年度は大学、高等学校それぞれ1校から合計5名の学生を受け入れました。



現場実習



課題研修

平成30年度 職員採用試験受験のご案内

募集職種	1. 総合土木技術職員 2. 電気技術職員
採用予定人員	総合土木技術職員、電気技術職員ともに若干名
受験資格	<p>1. 総合土木技術職員 昭和58年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた人で、高等学校卒業以上の農業工学系、土木工学系、環境工学系等の土木系課程を卒業した人。 (平成30年3月大学卒業並びに高校卒業見込みの人を含む。)</p> <p>2. 電気技術職員 平成6年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた人で、高等学校卒業以上の電気科等の電気系課程を卒業した人。 (平成30年3月大学卒業並びに高校卒業見込みの人を含む。)</p> <p>3. 次のいずれかに該当する人は、受験できません。</p> <p>① 日本国籍を有しない人 ② 成年被後見人及び被保佐人 ③ 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けたことがなくなるまでの人 ④ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人</p>
受験申込期間	平成29年8月1日(火)～平成29年9月29日(金)

詳しい採用試験受験案内及び試験申込書については本会ホームページ (<http://www.mlw.or.jp>)より様式をダウンロードしてご確認ください。

第5回 みやぎのふるさと
農美里 フォトコンテスト
 のん びり
農美里
 応募締切
12月28日まで
《当日消印有効》
 ～みやぎの農村の**美**しい景観・**伝**統行事・**暮**らしを再発見～

【第5回みやぎのふるさと農美里フォトコンテスト応募要領】

■1. 応募テーマ みやぎの農村の美しい景観・伝統行事・暮らしを再発見

- ・農村の美しい景観（土地改良施設も含む）
- ・農村での伝統行事
- ・農村での暮らし（農作業も含む）

■2. 作品応募規定

- ① 作品は平成29年1月1日以降に宮城県内で撮影した写真とします。
- ② 他機関や雑誌等で主催するコンクール、コンテストなどに応募したものは応募できません。（同一作品及び類似作品が他のコンテスト等に応募されていない自作品）
- ③ 作品のサイズは、四つ切り、四つ切りワイド、A4のいずれかで単写真に限ります。カラー・モノクロの別は問いません。
- ④ デジタルカメラで撮影した場合、編集（画像加工・調整）していないもので応募してください。（インクジェットプリント可）
- ⑤ 応募点数は、応募テーマにつき1人1点とします。
- ⑥ 応募作品については、応募票を作品裏面に添付してください。（ホームページよりダウンロード可）応募票の記入事項は、応募者（職業・学校名）、作品の題名、応募テーマ、撮影地、撮影日、氏名、年齢、性別、住所、電話番号、応募作品に関する簡単なコメント等を明記してください。
- ⑦ 応募作品に肖像権等を有する被写体がある場合は、応募者本人が公表の承諾を得た上で応募願います。肖像権侵害等の責任は負いません。
- ⑧ 入賞者には、事務局から通知します。
- ⑨ 入賞作品の著作権は、主催者側に帰属し入賞通知後に原画（ネガ、ポジフィルム、画像データ等）の提出をお願いします。（デジタルカメラで撮影した場合は、オリジナルデータをCD-R等にコピーしたもの）
- ⑩ 応募作品は原則として返却いたしません。（ただし、入賞以外の作品は返信切手同封のものに限り返却します）
- ⑪ 応募規定に違反した場合は、入賞決定後であっても入賞を取り消します。また、審査結果についての問い合わせにはお答えできませんのでご了承ください。
- ⑫ 撮影の際、農地や農業用施設への無断立ち入りや農地を荒らしたりする事のないよう注意してください。
- ⑬ 応募作品の取り扱いについては十分注意しますが、不可抗力の破損についてはその責任を負いかねますのでご了承ください。
- ⑭ 作品が折れたり破損しないよう、厚紙等で補強した大きな封筒に作品を入れる等、十分に注意して提出してください。
- ⑮ 入賞作品は、主催者の催す各種イベント等での展示やチラシ・パンフレット・ポスター・広報誌・広報資料・HP等に広く活用します。
- ⑯ 応募に際して収集した応募者の個人情報、本コンテストの目的以外に使用することはありません。ただし、入賞作品の発表や応募作品の展示にあたり、氏名・住所（市町村）・性別・年齢を公表する場合がありますことをご承知ください。

■3. 募集期間 平成29年8月1日～平成29年12月28日まで（当日消印有効）

■4. 作品応募先 〒980-0011 仙台市青葉区上杉2丁目2-8 水土里ネットみやぎ（宮城県土地改良事業団体連合会）
 みやぎのふるさと農美里（のんびり）フォトコンテスト事務局 TEL 022-263-5812

■5. 審査 平成30年2月上旬に主催者の委嘱する審査員により審査を行います。

■6. 入賞発表 審査終了後（平成30年3月上旬）、入賞者に直接通知するほか、水土里ネットみやぎホームページ等で発表します。

- 7. 各賞
- ・宮城県知事賞 1点（表彰状、商品券 50,000円分）
 - ・宮城県中山間地域活性化推進協議会長賞 1点（表彰状、商品券 30,000円分）
 - ・水土里ネットみやぎ会長賞 1点（表彰状、商品券 30,000円分）
 - ・部門賞
 - ・学生優秀賞（中学生、高校生に限る） 1点（表彰状、図書カード 10,000円分）
 - ・女性優秀賞 1点（表彰状、商品券 10,000円分）
 - ・ふるさと賞 3点（表彰状、商品券 10,000円分）
 - ・入選 5点（表彰状、商品券 3,000円分）

■8. 主催・後援
 主催：宮城県／宮城県中山間地域活性化推進協議会／宮城県土地改良事業団体連合会
 後援：みやぎグリーン・ツーリズム推進協議会／宮城県多面的機能支払推進協議会／宮城県写真連盟

個人情報保護法の改正について

平成29年5月30日から、全ての事業者（改良区も）に「個人情報保護法」が適用されています。

個人情報保護法が改正され、今まで法の適用対象者とされなかった小規模の事業者（保有する個人情報が5,000人以下）も法の対象とされています。

【個人情報】生存する個人に関する情報で、特定の個人を識別することができるもの。

「事業者が守るべき4のルール」を確認しましょう。

① 個人情報の取得・利用

- ・利用目的を特定して、その範囲内で利用する。
- ・利用目的を通知又は公表する。

② 個人情報の安全管理措置

- ・漏えい等が生じないように、安全に管理する。
- ・従事者・委託先にも安全管理を徹底する。

③ 個人情報の第三者提供

- ・第三者に提供する場合は、あらかじめ本人から同意を得る。
- ・第三者に提供する場合は、第三者から提供を受けた場合は、一定事項を記録する。

④ 保有個人データの開示請求

- ・本人から開示等の請求があった場合はこれに対応する。
- ・苦情等に適切・迅速に対応する。

∴個人情報の安全管理措置については、個人情報の保護に関する法律についてのガイドライン（通則編）「8（別添）講ずべき安全管理措置の内容」の「中小規模事業者における手法の例示」を確認しましょう。

個人情報保護法に関する質問・苦情相談

03-6457-9849（受付時間 平日9：30～17：30）

個人情報保護委員会ホームページ

⇒ <http://www.ppc.go.jp/personalinfo/>

「上記HPより抜粋」

BV シリーズ Ver. 11 リリースしました。

BV CAD シリーズ+拡張土木オプションで広がる利用範囲！
GPS位置情報が付加された写真を取り込み、撮影場所などを簡単に
特定した図面を作成することができます。

詳細は、当社ホームページへ <http://www.bigvan.co.jp/>

株式会社 ビッグバン 〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-8-12 NKビル9F tel 03-3851-2227 fax 03-3851-2228

拡張土木オプション

- ・面積集計機能が新たに追加。
- ・GPS写真配置
- ・SIMA-DM
- ・クローンID
- ・土量計算
- ・土木ハッチング
- ・赤書き
- ・トラバース/逆トラバース
- ・SIMAデータ
- ・座標一覧
- ・法面記号
- ・面積計算
- ・路面標識
- ・簡易断面

測量の新時代！

モバイル・マッピング・システム

MMS でコストダウンと作業効率を向上

土地改良事業の基盤地図データの作成から、農道台帳、用排水施設アセットマネジメント、
田面高の調査など道路を走行するだけで必要な空間情報（3次元情報）を取得し、短工期
で高精度なデータをお客様に提供します。



株式会社パスコ 〒983-0864 宮城県仙台市宮城野区名掛丁 205-1 問合せ：022-299-9522



株式会社同和建材

〒989-6124

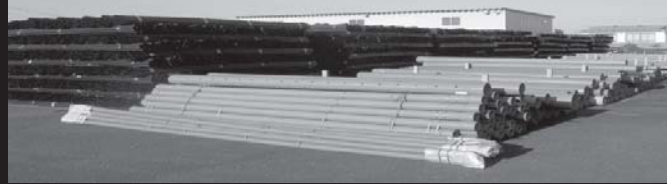
宮城県大崎市古川石森字天王山2-1

電話 0229-24-2755

FAX 0229-24-2756

- ☆ 農業用水資材販売
- ☆ 上水・下水道資材販売
- ☆ 暗渠排水資材販売
- ☆ 土木資材販売
- ☆ 各種2次製品販売

より良い農業環境を



農業農村整備事業の調査・測量・設計

総合建設コンサルタント

株式会社 加美測量設計事務所

〒981-4265 宮城県加美郡加美町字矢越191番地

TEL 0229-63-5461 FAX 0229-63-5467

測量業：第(10)-8148号
建設コンサルタント：建28 第7345号
補償コンサルタント：補26 第4337号



2017年、お陰様で弊社は創業70周年を迎えました。

今後とも地域の発展に寄与し、お客様に御満足頂けますよう、設計・施工・メンテナンスまで一貫した体制で、より一層の努力を重ねてまいります。



水処理総合エンジニアリング
萱場工業株式会社

本社：宮城県仙台市青葉区葉山町1番26号
TEL：022-272-8686
ホームページ：<http://www.kayaba-ind.co.jp>
支店営業所：福島、郡山、青森、秋田、盛岡、石巻、大崎

◇◆**本会役員**の就退任関係◆◇

【宮城県土地改良事業団体連合会】

副会長 → 鈴木 博（石巻市北方土地改良区理事長） 就任 【H29.6.1】

◇◆**本会会員代表者**の就退任関係◆◇

【仙台支部管内】

◇仙台市大倉川土地改良区

峯 岸 義 信 → 庄 子 守 松 就任 【H29.7.18】

◇名取土地改良区

布 田 吉 昭 → 今 野 慶 一 就任 【H29.5.10】

◇大和町土地改良区

文 屋 儀 一 → 平 渡 高 志 就任 【H29.7.2】

【北部支部管内】

◇栗原市

佐 藤 勇 → 千 葉 健 司 就任 【H29.5.1】

◇小山田川沿岸土地改良区

宮 内 光 明 → 長 浦 信 就任 【H29.4.29】

【東部支部管内】

◇登米市

布 施 孝 尚 → 熊 谷 盛 廣 就任 【H29.4.29】

◇東松島市

阿 部 秀 保 → 渥 美 巖 就任 【H29.4.29】

◇河南矢本土土地改良区

佐 藤 勝 也 → 大 森 康 隆 就任 【H29.6.28】

連合会日誌

	開催日時	主催者名	行事名	開催場所
4月	19日	東北農政局	管内多面的機能支払に係る担当者会議	仙台合同庁舎
	24日	全国水土里ネット	平成29年度農業農村整備広報担当者会議	砂防会館 (東京都千代田区)
	26日	本会	農業農村整備事業を肌で感じる研修会	名取土地改良区管内
	26日	宮城県多面的機能支払推進協議会	多面的機能支払交付金に係る新担当者事業説明会	本会館
	28日	宮城県農業用排水施設安全対策委員会	平成29年度農業用排水施設安全対策委員会	本会館
5月	17日～18日	水土里クラウド運用連絡協議会	平成29年度第1回水土里クラウド運用連絡協議会	NECソリューション インベイター (東京都)
	18日	仙台市大倉川土地改良区	総合的な学習の地域活動	仙台市立大沢小学校
	18日～19日	東北・北海道土地改良事業団体連合会連絡協議会	第57回通常総会並びに平成29年度第1回事務責任者会議	上山薬山温泉 (山形県山形市)
	23日	全土連	都道府県土地改良事業団体連合会長・事務責任者合同会議	都市センターホテル
	23日	全国水土里ネット多面的機能支払推進協議会	全国水土里ネット多面的機能支払推進協議会 平成29年度通常総会	都市センターホール
	30日～31日	全土連	農家負担金軽減支援対策事業担当者会議	砂防会(東京都千代田区)
	30日	宮城県多面的機能支払推進協議会	平成29年度通常総会	漁信基ビル
	30日	東北農政局	平成29年度管内団体指導等担当者会議	仙台合同庁舎
31日～6月1日	東北農政局	平成29年度管内農地集団化関係担当者会議	仙台合同庁舎	
6月	1日	宮城県仙台地方振興事務所	平成29年度第1回宮城県農地集積仙台地方推進本部担当者会議	仙台合同庁舎
	1日	本会	平成29年度第1回理事会	大崎市
	9日	宮城県農林水産部	平成29年度災害復旧事業研修会	本会館
	14日	宮城県農林水産部	平成29年度農業農村整備事業技術管理担当者会議	本会館
	15日～16日	本会	平成29年度若手職員研修会	東北自治研修所
	16日	本会	平成29年度適正化事業説明会	本会館
	19日	宮城県担い手育成総合支援協議会	平成29年度宮城県担い手育成総合支援協議会通常総会	仙台合同庁舎
	19日	宮城県耕作放棄地対策協議会	平成29年度宮城県耕作放棄地対策協議会通常総会	仙台合同庁舎
	23日	東北農政局経営・事業支援部	第4回「人・農地プラン」推進連絡会議	仙台合同庁舎
	23日	東北農政局農村振興部土地改良管理課	農地中間管理機構関連事業の事業要件に係る説明会	仙台合同庁舎
	26日～27日	東北北海道土地改良事業団体連合会連絡協議会	平成30年度予算確保に向けた要請活動	農林水産省、他
	26日	全土連	「農業農村整備の集い」-農を守り、地方を創る予算の確保に向けて-	シェンパツハ・サポー (東京都)
	27日	全土連	水土里ネット女性部会	砂防会館 (東京都千代田区)
	29日	全土連	第1回会計指導員育成研修運営委員会	砂防会館 (東京都千代田区)
	30日	仙台市経済局農林部	土地改良区の運営基盤強化会議	本会館
7月	6日	本会	平成29年度海岸防災林再生支援植樹活動「水土里ネットの森」	東松島市大曲南浜地内
	6日～7日	東北・北海道土地改良事業団体連合会連絡協議会	平成29年度東北・北海道土地連農用地集団化等換地業務担当者会議	青森土連
	11日	宮城県農業用水利施設小水力等発電推進協議会	平成29年度総会	本会館
	18日	宮城県多面的機能支払推進協議会	市町村担当者会議 (第2回)	本会館
	19日	宮城県農林水産部	平成29年度第1回農業用ため池担当者会議	漁信基ビル
	20日～21日	全土連	第59回土地改良団体職員研修会	都道府県会館 (東京都)
	20日	宮城県中山間地域活性化推進協議会	宮城県中山間地域活性化推進協議会平成29年度役員会及び通常総会	本会館
	24日～28日	全土連	土地改良区体制強化事業施設管理研修【前期】	ソニックシティビル (埼玉県)
	31日	本会	平成29年度第2回理事会	本会館

今後の行事予定

8月	22日	本会	救命講習	本会
9月	27日	本会	平成30年度概算要求説明会	本会
10月	11日	農林水産省	平成29年度多面的機能支払交付金事例研究会	国立リハビリテーション 青少年総合センター
	25日	全土連、静岡土連	第40回全国土地改良大会静岡大会	静岡県沼津市

多機能・自動化で水管理を柔軟にサポート! SEKISUI

タイマー型、リモコン操作型、遠隔操作型の3つのラインアップで給水操作を自動化し、水管理を省力化。農作業の負担を軽減し、**高品質生産**を実現します。

自宅からPCで操作

外出先からスマホ・タブレットで操作

クラウドサーバー

水まわりくん

水まわりくんアプリ地図画面イメージ

水管理の見える化
Webアプリで給水動作を確認!

グラフで動作確認

水管理省力化

大規模営農の実現

ICT化 (情報通信技術)

水田水管理省力化システム
多機能型自動給水機

エスロン 水まわりくん

近日発売予定

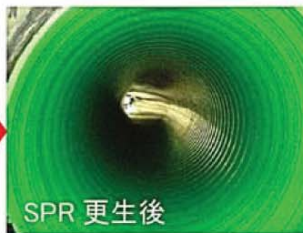
積水化学工業株式会社

環境・ライフラインカンパニー
管材事業部 TEL.03(5521)0833

エスロンタイムズ on the Web <http://www.eslontimes.com>



非開削で既設管を 水密性抜群の管に スピード更生! 農業用SPR工法



管の形状
口径・勾配に
フレキシブルに
対応!



日本SPR工法協会 東北支部

〒989-3124 仙台市青葉区上愛子字車 39-3
TEL・FAX 022-392-5981

日本SPR工法協会

TEL 03-5209-0130(代)
ホ-ム^ -ジ http://www.spr.gr.jp/



●発行 2017年8月1日

水土里ネットみやぎ (宮城県土地改良事業団体連合会)
〒980-0011 仙台市青葉区上杉二丁目2番8号
Tel 022-263-5811 (代表) / Fax 022-268-6390
<http://www.mlw.or.jp>



●印刷

株式会社 イシカワ印刷
〒983-0044 仙台市宮城野区宮千代一丁目24-9
Tel 022-238-0999 / Fax 022-235-9035